

第2回九重町立小学校のあり方検討委員会 資料



と き : 令和7年10月23日 (木) 18 : 30~
と ころ : 九重町役場301会議室

説明事項

1. 野矢地区活性化協議会とは
2. 親子山村留学の取り組みについて
3. 親子山村留学の成果と課題

野矢地区活性化協議会とは

平成21年に児童減少に伴う統廃合問題が起こり、野矢小PTAより相談



区長会等代表者会議を重ね、野矢小の廃校は校区の過疎化が加速する重要な問題



校区の諸問題を協議し魅力ある地域となるよう活動する組織



平成21年4月14日 野矢校区活性化協議会を設立

野矢地区活性化協議会とは

野矢校区に散在する各団体の活動にとどまらず新規事業も実施

- ・ 門松づくり
- ・ どんど焼き
- ・ 夢発表会
- ・ 食育部会活動
- ・ お宝発見講座
- ・ 防災訓練
- ・ 町長懇談会
- ・ 豪雨災害に対する野矢復興祈願祭
- ・ 活性化看板設置事業 など

親子山村留学の取り組みについて

山村留学の取り組みを検討

- コロナ禍で諸活動が停滞
- 令和6年度新入生がいない



先進地視察

- 鹿児島県霧島市永水小学校
- 宮崎県西都市西都銀上学園



親子山村留学の取り組みを決定

親子山村留学の取り組みについて

視察で学んだこと

3本柱の重要性

【地域】

受入れ体制づくり

- ・ 住居の確保
- ・ 仕事の確保
- ・ 地域コミュニティへの受入れ

【学校】

受入れ児童への教育

【行政】

山村留学への援助・助成

親子山村留学の取り組みについて

野矢校区活性化協議会の具体的な取り組み

- 校区近隣の空き家情報収集
- 地元の仕事の調査
- 地域とのかかわりの検討

小学校とともに、もち米栽培への取り組み
(田植え・稲刈り・文化祭での餅つき)

野矢っ子探検隊への主体的なかかわり

令和7年度の更なる取り組み

親子山村留学部会の発足
(17名の部員)

- 多方面からの情報収集と活動協議
- パンフレットの作成と配置
- お試し留学体験の宿泊場所確保
- Instagramへの投稿
(sansonryugaku_noya)
- 部会のハイブリット会議

親子山村留学の成果と課題

◇成果

- 令和7年度より4年生1名が留学中
- 留学体験者1名：10月27～29日（3日間）
- 令和8年度より親子山村留学を検討（1家庭）

◇課題

今後も発展的に事業継続していけるよう後継者が必要